ふみびと

第３８５号
発行所
文通村事務局
編集　広報部
千葉県成田市

手紙でつながる文通村

「今年こそは」

年が明けるとなぜか湧き上がる、新しいことへの挑戦心と根拠のない自信。

毎年恒例となっているこの「今年こそは」という強い誓いの儀式ももう何十年目のことか。

一年で一番気が大きくなっている時に誓うその言葉は、多くがその通りにはならなかったけれど、一度でもそれを目標に掲げたこと、またそのいくつかだけでも実現できたことは、少しは意味があったような気がします。

もしかしたら目標にしていなければ、その「いくつか」さえも実現していなかったかもしれないし「今年こそは」と思わなければ、その時は「今年」には来なかったかもしれないから。

「今年はどんなことを目標にしようか」

そんなことを考えている時間も、新しい年を迎えた新鮮な気持ちを味わえるから、この時期の楽しみの一つでもあります。

立てた目標は必ず達成できるように努力する、ということももちろん大事なことですが、少し軽い気持ちでも今年はこんなことに挑戦してみたいとか、こんな年にしたいと思いを馳せるだけでも、新年の初めの楽しみ方としては十分ではないでしょうか。

たまに思い出して、たまに心がけて、たまに達成する。そんな緩い目標があっても。

皆さまにとって今年はどんな一年にしたいでしょうか。

大きな目標を掲げている人、できたらいいな、くらいのゆったりした気持ちでいる人、どんな人にとっても、今年一年を振り返ったときにいい年だったと思える素敵な一年なりますように。

皆さまが自分らしい一年を過ごせることを願っています。

本年も宜しくお願い申し上げます。

新年の抱負

お正月の喧騒が過ぎ、ようやく日常が戻ってくる。冷蔵庫にはまだ余ったおせちや雑煮の食材が眠っているけれど、そんなことには目もくれず、午後のひとときに小さなケーキを買ってきた。近所のケーキ屋で、普段なら選ばないような、少し華やかなものを。毎日訪れるいつもの午後、あたたかいお茶を淹れて、その小さな甘い塊をゆっくりと口に運ぶ。外はまだ寒く、窓から差す光も弱いが、部屋の中にだけ、やわらかな時間が流れている気がする。大袈裟な決意も抱負も持てないまま始まった一年。それでも、この一口が背中をそっと押してくれる。「また今年も、なんとかやっていけそうだ」そう思えるのだから、甘いものの力は侮れない。誰にも言わない、けれど確かに必要な自分だけの年始のごほうびである。こんなひとときを今年はたくさん探していこう。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。

誰に届くかは風次第…。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あとは、事務局宛の返信用封筒に同封下さい。今までにない交流の始まりです。

次回発送日

次回発送日は1月26日の予定です。送りたいお手紙がある場合は23日までに事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上、ポストに投函して下さい。これは発送に間に合わせる一つの目安ですので、ご自身のペースを大切にしてください。

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて下さい。方法は事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報を伏せた上でご紹介させて頂きます。